旬

【片山由美子先生選】

応募句の部

特選

全国俳句大会第57回平泉芭蕉祭

地

木々の間のひかり流るる水芭蕉

せせらぎの音に力

、や鼓草

【白濱一羊先生選】

余震なほゼリ

に眠るさくら

んぼ

満開の桜の上に天守閣

人地天

光るもの机上に揃へ入学す木苺を摘んで少女になる途中

大会を開催しました。 蕉をしのぶ平泉芭蕉祭全国俳句 とゆかりの深い俳人・松尾芭 6月29日、中尊寺において当

【小畑柚流先生選】

人地天

風鈴に南部の風の音拾ふ舞ふ蝶は静の魂か義経堂

走り根を座席代りに薪能

ら731句、県内(町外)の部に34句、小中学校の部に町内から875句、当日句の部には2 学校のみ掲載) 称略。児童・生徒の部は町内小中 は439句の投句が集まり、次 の作品が特選に輝きました。(敬 今年は、応募句の部に全国か

【渡辺誠一郎先生選】



人春風に万物大つちふるめ天つちふるめ 秀衡が跡を耕し十 八代

つちふるや背を波たたせ雄牛くる

春風に万物胸を開きけり

【白濱一羊先生選】

高 古橋 川

【小畑柚流先生選】

みほとけの慈眼に見ゆ青葉光

梅森

タ(奥州市

広報ひらいずみ No. 734 4

石川

蟻地獄精舎の下を逐はれたり 旅人の句碑に旅人沙羅の花

菊 鈴池 木

幸介(平泉町)

藤野 尚之(登米市) 和枝(花巻市) 和子(奥州市)

二席

【渡辺誠一郎先生選】

寄せ合ふて一鞠ごとの七変化 風薫る奥の浄土や光堂

藤澤

啓子(盛岡市) 敬子(奥州市)

青梅雨の閣撥ね返す光堂平泉の日空の上にも空の

あ

旭 光(平泉町) 给木喜久郎(宮城県)

光(平泉町)

菅原砂登子(花巻市) エコ(多賀城市) 源作(塩釜市)

【照井翠先生選】

三席 二席

言の葉の浄土千年風薫る

石川

惠子(一関市)

坂 岩 谷 藤野 一草(北秋田市) 塵紫外(秋田市) 一草(北秋田市)

二席

枝蛙ほつほつ孵る弥陀の池蛍火の一閃はしる能舞台

旭 鈴

光(平泉町)

木

池

木村螢雪子(大崎市)

一席

三席

梅森 サタ(奥州市)

関山鈴火木

園子(花巻市)

信(平泉町)

【橋本韶子

先生選】

鈴 下木 田 禁一(北上市) 禁一(北上市)

【照井翠先生選】

人地 天

六十五トンの句碑抱く蜥蝪かなつちふるや背を波たたせ雄牛く

くる

新緑の風すべり出す能舞台

人地天

花の雨西行はいま中尊寺

霾るや浄土に果つる絹の道

余震なほゼリーに眠るさくらんぼ

鈴木 及川 佐々木克狼駄(大崎市) 源作(塩釜市) 仁(大仙市)

下田 榮一(北上市)

> 特選 特選

春の風家族のように温かい希望の道蛍が照らすやみの中

中

児童· 【平泉小学校】

生徒

の部(町内)

克惠 (気仙沼市)

昆 岩野 渕

【長島小学校】 特 特選 特選

【平泉中学校】 特選 大空がうつるたんぼに苗そだつハウスから大地に根づく青いなえ 仲良しなふたごのブランコさくらんぼ

特 特 特選 選 父ちゃ 田植え時丸い背中を横に見て 薫風や髪なびかせる帰り道 んと夕日を見ながら冷や奴

> 小野寺幸輝(6 大森 空音 (4 博也 5 年 年 年

熊谷 岩 千渕 葉 萌果(6 咲姫(6 年 年 年

髙 橋 階 佐々木碧紘(2 悠菜 (2 太 $\widehat{2}$ 年 年 年

日旬の 部 特選

【片山由美子先生選】

一席 席 月見坂杉真直なる涼しさよ 万緑や山懐に十 涼しさや螺鈿の風の光堂 八坊

石 岩井 渕

文子(奥州市) 正子(気仙沼市)

熊谷

平泉の日空の上にも空のあり

鈴木喜久郎(宮城県)

回水道週間児童書道展

第 60

27日まで、第60回水道週間児童書道展水道週間の一環として6月20日から を役場で開催しました。

象に行われたもので、4年生が「上水」、 学校、平泉の水道が一部利用されて 36点が入賞しました。 わせて157点が出展され、このうち 6年生が「水道週間」と題した力作、合 る一関市舞川の舞川小学校の児童を対 この書道展は、平泉小学校と長島小

 ∇

 ∇

 ∇

銀賞=三浦咲(平泉)菅原彩名(同)千 小野寺愛海(長島)千葉さつき(舞川) 金賞=千葉菜摘(平泉)小岩颯希(同)

葉悠亜(長島)千葉綸音(舞川)

 ∇

字が上手に書けた。特選をとれてすご 賞した岩渕結衣さん(平泉小)は「道の いに気を付けて書いた。特選と聞いて大さん(平泉小)は「水の2画目の左払 くうれしい」と感想を話していました。 びっくりした」と話し、6年生の部で受 入賞された皆さんは次の方々です。 4年生の部で特選を受賞した佐藤雄

【4年生の部】

▽努力賞=

小野寺優夏(平泉)小田島華

音(同)千葉あや(同)伊藤和花(長島)

葉翔太(舞川)

形賢伸(長島)小野寺真穂(舞川)

 ∇

銅賞=植村英昊(平泉)齋藤陸(同)駒

▽銀賞=西米琉汰(平泉)原田美優(同)

野寺楓(長島)千田飛亜(舞川)

平莉子(長島)首藤乃彩(舞川)

 ∇ ∇

·**告選**=鳥畑遥(平泉)栗生澤凪紗(同)·**特選**=岩渕結衣(平泉)

【6年生の部】

雄真(舞川)

(同)捧玲奈(同)熊谷蒼空(長島)佐藤 努力賞=西米彩花(平泉)阿部有華 (同)千葉結斗(長島)佐藤真友(舞川) 銅賞=斎藤陽汰(平泉)千葉埜乃子

佐藤雄大(平泉)



▶6年生の部特選の岩渕結衣さん

寄稿 ふるさと平泉会から

第26回ふるさと平泉会 総会開

舞いを申し上げます。奪われています。心からお悔やみとお見 災復興もいまだ道半ばという状況の中、 全国各地でゲリラ豪雨や地震で尊い命が 死者、行方不明者が出ました。東日本大震 度来るかという豪雨に見舞われ、多くの 7月に入って、西日本では数十年に一 古里の皆さんお元気です

と平泉会」の情報をお伝えします。 んに首都圏在住者を会員とする「ふるさ さて、「広報ひらいずみ」を通じて皆 さ

得て6月 盛大に開催されました。 親会」は、8人ほどの会員、来賓の参加 恒例の「ふるさと平泉会第26回総会・懇 16日、東京・浅草ビューホテルで を

『ふるさと会』に皆さんが参加してよかった ていきたい」と抱負を語りました。 と思っていただけるような会の運営を行っ びっくりしたが無事務めることができた。 月の藤原まつりで三代秀衡役という大役に 冒頭、西村専次会長があいさつに立ち、「5

そっくりと言っていいほどのはまり役上がりを見せ、特に西村会長の秀衡役はた。青木町長は、藤原まつりは大変な盛り悟町議会議長があいさつに立たれまし について話をしていただきました。まただったことを紹介しながら、町政の現状 来賓として升沢博子 続いて、来賓の青木幸保町長と佐藤孝 町議会議員、高橋

> 原執事長らも紹介されました。 工会会長、千葉観光協会会長、中尊寺·菅

議案とも異議なく承認されました。 若い人を会員に迎えることを確認し、全 までは会が消滅してしまう、4代・50代 総会では、会員の高齢化が進みこの 0 ま

への思いなど語り合いました。午後3時30り上がり、参加者一同、時を忘れ、近況や古里 身の小野寺範里さんらによる民謡などで盛んの津軽三味線に合わせ、一関市大東町出 分、閉会の時を迎え、別れを惜しみながら来 懇親会では、奥州市出身の小 山貢佳良さ

年の再会を誓って懇親会を閉じました。 文・ふるさと平泉会副会長 伊藤政-

